

第 4 回 秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会 会議録

会議名	第 4 回秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会	
日時	令和元年 6 月 7 日（金） 14：30～16：18	
場所	秩父消防本部 4 階講堂	
次第	第 4 回秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会 1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 秩父圏域の水道料金のしくみについて (2) 水道料金のあり方について (3) その他 4 閉会	
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 秩父地域の水道料金表 ・ 水道料金のあり方 ・ (第 4 回経営審議会参考資料) 小鹿野町の流動比率 	
出席者	審議会	※別紙名簿のとおり
	事務局 (組合)	加藤猛（水道局長）、柴岡康夫（次長兼工務課長）、 富田豊彦（次長兼契約検査課長）、田村政雄（技監兼浄水課管理幹）、 古屋敷光芳（経営企画課長）、八木修（経営企画課主幹）、 久古武（経営企画課主幹）、栗島俊（経営企画課主任）
会長	（事務局の司会により、次第のとおり行われる。） （会長から挨拶が行われる。） 今日雨の中ですが、水道料金の制度ですとか、あり方について、一般的な考え方を今日は勉強して参りたいと思います。次回以降、より具体的な検討に入っていくことになりかと思っておりますので、まずは一体どういう考え方の中で水道料金が出来ているのかというのを今日皆さんで共有出来たらと思います。よろしくお願いいたします。 （事務局より配布資料の確認が行われる。）	

事務局	<p>資料の確認は以上となります。それから今部屋の方ちょっと空調をきかせております。もし寒いとか色々なことがありましたら、お申し出いただければ調整させていただきますので、忌憚なくその辺もお話いただければと思います。</p> <p>それでは、これより会長に議長として進行をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>(会長により議事が進行する。)</p>
会長	<p>議事に入る前に、今回の審議会会議録署名委員の確認をさせていただきたいと思います。会議録の署名委員は、市村敬正委員と、足立慎一郎委員をお願いしたいと存じます。よろしく願いいたします。それでは、「(1) 秩父圏域の水道料金のしくみについて」を事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>(秩父圏域の水道料金のしくみについて説明)</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。続けて、水道料金のあり方についてお話をお願いし、その後に合わせて質疑に移らせていただきたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>(水道料金のあり方について説明)</p>
会長	<p>はい、料金表の比較についてと、それから水道料金のあり方について説明がありましたけれども、何か質問とかご意見ございましたらお願いしたいと思いますけれどもいかがでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
会長	<p>はい。お願いいたします。</p>
委員	<p>只今の「水道料金のあり方について」の14ページに生活用水への配慮という項目を説明いただきまして「基本料金の軽減」という囲みの中に「低廉な生活水の供給」という文言が入っておりますが、ちょっと事前に私調べたところ、水道法の第1条に同じように「清浄にして豊富低廉な水の供給を図り」という第1条ですね。法律の目的に盛り込まれているところがありますが、その「低廉」と同じ意味でそちらに…。</p>

委員	<p>そうですね。あくまでも水道法1条というのは目的ですから、理念を掲げたところなんですけれども、これもある意味で低廉というのは具体的に何かがあってという理念ということですから、意味合いとしては同じと考えていただいて良いのですが、具体的には先ほどお話ししましたように、こうやって定めるんですよというのが、地方公営企業法と水道法に料金のところがあるというところがございます。</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。その他にいかがでしょうか。 ページ数も多いですので、少し考えていただきながら、何か質問があったらと思うんですけども。</p>
委員	<p>今後を考えますと、この料金の考え方にまずは沿って、今後の水道料金がこの秩父圏域でどうなっていくのかということを考えていかなければいけないという具体的な話になってくると思うんですけども、その際に数字をお示しするにしても、何か一定の水道料金体系を前提にしないと計算もできませんので、まずは事務局の方で今回の説明を踏まえて、今後どういう試算をしていくのかについて少し何かお考えがありましたら説明いただいて、それについても少し議論させていただければと思いますけれどもいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>はい、今後料金統一を進めていく上での水道局としての考え方ということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>先ほどからお話何度も出ていますんですけども、秩父広域における料金体系というのは、基本料金と従量料金の二部制を採用しております。今後、統一を進めていく上で、やはり二部制というのは水道事業の安定的な経営を考慮した場合には、継続して実施していく料金体系ではないかなと思います。</p> <p>また、基本料金部分に基本水量を含むか否かというところなんですけれど、現行の秩父市の料金については基本水量は含まない形となっています。一方、横瀬、小鹿野、皆野・長瀬においては、基本料金に2か月あたり20m³を含む料金体系となっております。</p> <p>ちょっとスライドを出させていただきます。先程説明した中にありました4団体分の料金表になります。秩父市のみが基本料金に基本水量を含まない形を採っております。現在の受益者負担の</p>

	<p>考え方ですとか、公平な料金負担を考慮したりした場合、また、現在の水道料金の算定をする上での動向等考慮しますと、基本料金部分と従量料金というのは明確に区分するという風な形を採ることが公平な料金の賦課を行える体系ではないかと考えられているところではあります。</p> <p>そういった考え方の下、統一の料金を今後検討していく上におきましては秩父で採っている料金体系、基本料金と従量部分とを別にするという風な考え方を採っていきたいと考えております。</p> <p>現在、水道局におきましては、将来の水需予測ですとか、施設の更新の計画の見直し等を現在かけているところです。料金改定に必要な基礎的な数値を今後皆様にお示ししていきたいと考えているところなんですけれど、これらの数値を出していく上で、やはり基本料金部分、そして従量料金部分を別に考えて、基本水量を取らない形で基本料金を設定し、従量料金を決めていくという風な料金体系の採用を今後想定しまして、検討をしていければなと考えているところであります。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>はい、ありがとうございます。ちょっと分かりづらくなるかなと思いますので補足いたしますと、この資料の一番最後のところというのが、今後料金を作っていくときのステップになっておりまして、料金算定期間とか経営目標とかを設定しつつ、繰入金とか補助金とか企業債とかを見積もった後で、「料金水準」というのを計算します。</p> <p>「料金水準」というのは総額いくら必要なのかということで、次に、誰からとるのかというのが「料金体系の決定」ということになっていて、ステップ自体はたくさんあるわけなんですけれども、次に試算をして料金を見ていただくためには料金体系をどんな料金体系にするのか、ある程度決まっていなくて無数のパターンが出来てしまっていて良く分からなくなってしまう。そこで今回、先ほどの料金表の中で秩父市に近いものを想定しながら計算していきたいと、そういう話でよろしかったでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。</p>
<p>会長</p>	<p>ということなんですけれども、何か質問とかご意見ありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>はい。ちょっと質問なんですけど、水量の区分のところ、今後例えば「0 m³から 20 m³の間」となっているものを「0 m³から 10</p>

	<p>m³まではいくら」「10 m³から 20 m³まではいくら」と、そういう細分化するという考え方は持っていますか。それとも今後試算していく上で、例えばその料金を体系の中で設定するにあたって、その区分を細分化するとかそういう風な考え方があるのかどうか。</p> <p>基本的には秩父市の体系でやる考えがあるようですけども、ただ、今後試算するにあたってもう少しその区分を細分化する考え方があるのかどうか。これは将来的には料金統一の事務的なものが増えるかもしれませんが、ただ客観的に見た場合に細分化する考え方があるのかどうか。その辺の考え方がはっきりしているか分かりませんが、はっきりしてなければいいのですが、今後そういうものも少し考慮して試算していく考え方があるのかどうか。ちょっとその辺お聞きしたいんですけども。</p>
会長	<p>お願いします。</p>
事務局	<p>今のところですね。その水量の区分を細分化するというものの、具体的なこちらの案というものはございません。こちらにつきましてもやはり今後の予想等立てていく上で必要があれば考慮をしていくという風な現段階ではあります。</p>
会長	<p>この分ける考え方というのはどんな、最近の傾向とかはあるんですか。</p>
委員	<p>どうしてもその細分化しやすくなってしまいうんですけども、原則で言うと従量料金というのは1 m³使うとどれくらいかかるかですから、均一料金というのが一番理論的には望ましいわけです。そういう意味ではあまり細分化しない方がいいのかなというのは、私は個人的には思っております。</p>
会長	<p>すみません。ありがとうございます。その他何かございますでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
会長	<p>はい。お願いいたします。</p>
委員	<p>昨日ちょっとテレビで見た、どのチャンネルというのはなかったんですが、あまり水道水を使わないで量が減ることによって、老朽化以外に新たな危機というのが生まれているというのが現状</p>

	<p>なんだそうですね。ですからいわゆる一般家庭が水を節約する。従って料金収入が減るということによって、水道を維持するのが大変だという風な時代を迎えていると。</p> <p>私の住んでいる小鹿野町を見れば、古くから各家庭は自己の井戸水ですとか、近くの沢水の水源を持っているんですね。水道料金がどんどん高くなっていき、新たなビジネスとしてそういった水を水道に使えるようなビジネスも生まれてくるとさらに危機が出てくると。つまり一般の方も水道水に使える要素をたくさん作っておかないと、これからは水道は大きな岐路に立たされるのではないかという風に昨日のテレビ見る限りそういう風を感じたところです。ですからあまり区分を設けなくて均一に近い方向性というのが私の考えです。</p>
<p>会長</p>	<p>はい。ありがとうございます。その他何かございますでしょうか。</p> <p>そうしましたら、まずはシミュレーションと言いますか、今後の試算ということになりますので、今回全国的な傾向も踏まえまして、基本水量がまずないもので作って、色々な区分というものもなかなか難しいです。まずは現状のものをベースで、均一という風な話もありましたが、まずは現状のものをベースで作っていくということによろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」という声あり)</p>
<p>会長</p>	<p>ではそのような形で次回までに作業を進めていただけたらと思います。何かございませんか。大丈夫でしょうか。</p> <p>そうしましたら続きまして「3その他」についてですが、前回の施設見学会についての感想や意見をお伺いしたいと思っております。各委員何か一言ずつ見た感じ、気になった点などお願いできたらと思いますけれども、いかがでしょうか。</p> <p>お隣からということで、恐縮でございますけれども、何か感想とかありましたら一言お願いできたらと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>いろんな施設を回っていく中で、私ども施設の管理でも、工事とかそういうのでもやってたりするんですけども、「色々な浄水施設が全体に数多くあるな」というイメージで、それを減らしていくことで、維持管理費用を少なく抑えていくということが必要なのかなと思いました。</p>

会長	すみません。ありがとうございます。
委員	<p>施設見学会の感想なんですけども、なかなか見られないところにご案内をしていただいて、実際為になったなというのが事実なんですけども、同じようにですね、こんなにたくさん浄水場ってあったというのが感想でございます。秩父地域全体の略図なんか見ると統廃合をもっとできるかなというのは、水道は素人なんですけれども、単純に効率経営みたいなところを目指すのであれば集約したり、配水の配管等々見直すことが結構できるかなという感じは持ちました。以上でございます。</p>
委員	<p>お世話になります。この間の見学会なんですけども、今言われた通りですね、なかなか普段行けない所ですよ。初めて見るという風な施設もありまして、そうした意味では参考になったなというところでございます。今日の会議も基本的な料金体系とか現状とかっていうのをまだ我々知りませんので、それらをこうした会議を通じて勉強させていただいているという現状でございます。審議委員としてそれでいいのかなという風に自分でも自問しているんですけども、まずは勉強させていただいて良かったなという風に思います。</p>
委員	<p>前回見学をさせていただいて思ったのは、やはり地形が複雑ですから、かなり施設の配置というのが難しいんだなというのが思いましたけれども、一方では「一回ポンプアップをして、それを貯めておいて自然流下で配水しているんですよ」というのがあったんですけども、やはりそういったのは何かあって停電があったときでも、ポンプアップしておけばすぐに水がなくなることはありませんので、今後ともそういった地形の利点は生かしていただければうれしいなという感じは受けました。以上でございます。</p>
委員	<p>すみません。前回の見学はちょっと都合で参加できませんで、本当残念だったんですが申し訳ございませんでした。なので見学会の感想ということではなくて恐縮なんですけれども、秩父の地域の広域化とかそういうのは本当に改めていろんな意味で全国的にも先導的な事例として知られているかなという風に私理解しています。各地に色々と水道の分野でお話をさせていただきに行ったりすることもたまにあるんですけども、そういう中でも先導的な事例として私も紹介させていただいています。これからいよいよこの料金統一の議論が本格化するということで、せっかくな</p>

	<p>ので私も他地域の事例などから学んだことを議論に生かせればと思っておりますし、料金統一の面でも地域の皆さんのためになることはもちろんのこと、他の地域の見本にもなるようなそういった議論が行われるよう、今後これからも少しでも貢献できればなと思っておりますのでよろしくお願いいたします。関係ない話ですみません。失礼しました。</p>
<p>委員</p>	<p>実は秩父市内でも 80 の町会がございまして、各町会長さんも非常に関心がある事業でございまして、特に広域で出している水道だよりもかなりの町会長さんが深い関心を持ってご覧になっていただいています。この今回の大事業を全市民の方が注目をしておりますが、今いちちょっと理解が進んでいないのが事実なので、町会長協議会でもあらゆる機会を通じてPRをしていきたいと思っております。</p> <p>なお、前回の視察には大変貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。皆野町のすぐ上流の皆野の取水口を見まして、皆さんがはっきり言ってこれが水道水になるのかという風な関心を持っている方もおりまして、実態を目の当たりにしまして、早くこの事業が完成して秩父郡市内が同じ川の水が飲めるとというのが夢なのかなという風に感じました。大変ありがとうございました。</p>
<p>委員</p>	<p>初めて施設を見させていただいたんですけども、午前中だけで、橋立と別所の方を見学させていただきました。橋立の方の管理棟を見まして、こんなにコンピューターで全てが管理されているということに驚きを感じました。これからも色々勉強させていただきたいと思います。ありがとうございました。</p>
<p>委員</p>	<p>私本当に貴重な体験をさせていただきましたありがとうございます。本当素人で申し上げるのはあれなんですけれども、秩父市から小鹿野の方へ圧をかけて水を送るということは本当にちょっと理解できない。「もし、なんかの条件で止まってしまったらどうするのだろう」とか色々なことを考えさせられました。それから皆野の取水口のあの現状には本当にびっくりいたしました。以上でございます。</p>
<p>委員</p>	<p>私は東京都の朝霞浄水場を始め、埼玉県の大久保浄水場とか色々な大規模な浄水場を見て参りまして、規模が小さいのがこの地域の特徴だと感じております。また別途、東京ガスさんの施設</p>

も見させていただいているんですね、臨海部なんです。違いはやはり東京ガスさんのプラントというのは、非常に塗装工事もしっかりしていて臨海部なんです、錆がほとんどないとかですね、そういったしっかりとしたメンテナンスをやっているということについてはすごく違いがあるなと感じました。ですからやはり施設を長持ちさせるためにはしっかりと維持管理を、小さくても大きくても差がない維持管理をしていかななくてはならないのかなという風に感じているところです。

あと私は緩速ろ過方式を秩父にも残してほしいなと思いますし、また別な方法でおいしい水を作る、東京都さんみたいに全て高度処理にするとか、二つの選択肢があるのかなというのが皆さんの将来の選択肢なので、どちらとも言えないんですが、そんな感想を持ちました。以上です。

委員

よろしくお願ひします。この間の見学会の感想なんですけども、率直な私の感想ということで述べさせていただきますが、先ほども大分出ていました、色々な浄水場がある中でこれほど水にいろんな差があるのかなと。この水だったら飲んでみたいなという風なものもありましたし、私が皆野町のあそこに行きましたところ、あその水を見てから、なお自分の家の水が生臭く感じられました。雨が降るといつも生臭く感じるんですけども、それがもう天気が良くて生臭く感じるようになってしまっ。いろいろな人の意見なんか聞いたりすると、浄水器をつけないととても飲めるような…。浄水器の水と水道のそのままの水を飲んでみると全然味が違うんですね。だからほとんど私は洗い物と風呂以外は浄水器の水を使っています。一番下流の方なんでこれからもう少し早くいい水が飲めたらいいなという風なことをこの間の見学会の中で感じた感想です。どうも色々お世話になりました。ありがとうございました。

委員

はい、お世話になりました。すみません。少し声がおかしいですけども、私は一番最後に見学をした皆野町の浄水場に30年勤めまして、20年前に退職しました。この間も見て、ああやっぱり大変だったなという風な感想はしております。あの水源で水道の水を作るというのは、職員の立場で言うと色々大変だったということは事実でございます。やっぱり秩父は水源地でありながら、上流と下流の水源の差というのは、あの当時私の勤めていたころからその差は感じておりました。今回秩父市さんから水がいただけるようになりまして、幾分将来の不安がなくなったような思いで

<p>委員</p>	<p>おります。私個人的にはそのような思いでおります。どうもありがとうございました。</p> <p>施設見学は午前中で、午後ちょっと所用がございましたので中座させていただきましたけれども、施設見学で、いかに秩父の水をおいしく飲めるにはどうしたらいいのかということを痛感しております。というのは日常生活上、ペットボトル1リットルが今スーパーあたりでペットボトル代が少し上がってきまして、前は100円以下で買えたのに110いくらになってきてると。それと秩父の人はベルクでボトルを持っていくとタダで飲める水があります。そういう日常生活の中で秩父の浄水場で作って売る水、これをいかにおいしく、また適正な価格に持っていくかということは、今後の審議会における我々の使命感を強く持った次第でございます。そのようなことを感じまして感想とさせていただきます。よろしくどうぞお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>浄水場の見学の感想ですけれども、浄水場の見学というのは初めてだったのでいろんなところがあるんだなということと、こういう風に色々やっていて水が届くんだなという風に色々関心も持ったし、すごいことなんだなという風に思いました。あとはどこかはちょっと忘れたんですけども、水を貯めているところで小さいプレートみたいなのがいくつもいっぱいになっていて、蓋のようになっていて、それは藻が発生するのを防ぐために置いているんだという話で、それが100万円くらいするという話を聞いて、でもそれは15年くらい持つからそういう風にしたほうが掃除をするための人件費とかがかかなくていいんだという話を聞いて、そういう風なのがあるんだと思いました。あとはそれをやると藻が防げるだけではなくて、虫とか葉っぱとかが入ってくるのも防げるからいいんじゃないかなという風に思いました。それが発見でした。以上です。</p>
<p>委員</p>	<p>お世話になります。私は管路ですね。今まで図面で見ただけでなかなか具体的に小鹿野町にどんな風に通って管路が来るのかということが、抽象的なこときり分からなかったんですけども、今回実際に説明を受けて、こんな風にここを通って小鹿野町に来るんだなということが、具体的に小鹿野町、吉田町、色々なところの管路の関係がやっと実感したというようなことが、一番今回の施設見学で感じました。</p> <p>それで1点なんですけれども、小鹿野町へ行く一番肝心の配水池</p>

	<p>がミューズパークのところにできるという話なんですけども、この間の説明の中ではまだ具体的に場所が決定してないんだというような説明を受けたんですけども、私の聞いたのが間違いかどうかなんですけども、具体的にいつ頃になったらその配水池の位置等が決定するのかなというちょっと不安も感じたんですけども、これは私の聞き方が間違っただのかもちょっと分からないですけども。そんなことで非常に具体的なことが今回の視察で分かって良かったなと感じました。</p>
<p>委員</p>	<p>よく海外旅行に行きますと水飲むとおなかを壊しちゃうとか、飲んではいけないとかよく言われたこともあるんですけども、私たちが普段当たり前のように蛇口をひねると飲める水が出てくるという、その元を作っている浄水場を見まして、日常こうやって努力をされている人へ感謝の気持ちがちょっと湧いたところなんですけれども、関わる人達の日常の努力がもっともっと秩父地域の人に浸透していけば、料金の改定とか色々なことは必ず理解が得られるのではないかなという風にちょっと感じました。以上です。</p>
<p>委員</p>	<p>皆野町は昔から日本一が3つあると言われていたんです。一つは秩父鉄道の料金、もう一つは水道料金、もう一つはちょっと忘れちゃったけどもなんかそんなことを昔皆野町にいましたら言われたことがあります。でもこの間の視察研修に行きまして、これだけ細かいのが揃っていると、小さい所があちこち点在していると、多少やっぱり普通のあれよりはかかるなあという風に思いました。おいしい水をいただけるというのはありがたいなということを感じます。ちなみに毘沙門の水というのは、日本全国有名な水を集めたら一番評価が高かったですね。もう、ちょっと4、5年前の話になりますけども、それを支えていただいている人もみんな大変ご苦労様だと思います。これからもよろしく願いいたします。</p>
	<p>委員</p> <p>先日の施設見学会は都合で出席できませんでしたので、感想ではなく別の話になりますけれども、私は横瀬町区長会から選ばれたわけなんですけれども、家は芦ヶ久保の奥の方なんです。広域水道はもちろん町営水道がないんです。昭和53年でしたか、農林水産の補助事業で国からの補助でしたか、それで作っていただいた浄水場があるんですが、出来たら皆さんで管理してくださいということでもう40年以上になります。当時14、5軒あったんですが、</p>

	<p>今現在 5 軒くらいで管理しなければならないんです。やっぱり沢の表流水を取り入れていますから、雨が降ったり、台風、夕立とかのときはろ過砂で、まあ砂でろ過している浄水場なんですけど、濁りがそのまま入ってきちゃうわけです。それで苦労してやっているんですけども、本来なら次亜塩素とか入れて殺菌させたり、PAC 剤でろ過させたり装置があればいいんですが、塩素の入れ物はあるんですけどもその他砂以外の浄水の方法がないものですから。それでなんとか毎日交代で点検だけは行って、水が切れないようにしてるわけなんです。</p> <p>という水道ですから料金はタダなんですけれども、これから修理にやっぱりかかってきます。そのために積立という方式で月何千円という風に会費的に払っているんですけど。そんなことで私も勉強して、役職柄地元でいくらか聞かれたときに話が出来なくては困るなと思って勉強させていただいています。以上です。</p>
委員	<p>私も当日は残念ながら所用がありましてこの見学会は欠席させていただきました。大変申し訳ありませんでした。ただ、水道局の方には過去数回お邪魔させていただいたことがありまして、確か別所の浄水場は水道局のところですよ、でまあ規模が大変大きいなというのは大分前から存じ上げていまして、今回の見学会も概ねああいう所に行って、多分詳細の内容説明していただけたらと思ってはいたんですけども、説明していただけなかったところがちょっと残念だったところです。あとは以前配布していただいた水道事業のあらましというところに大分この地域の浄水場の写真が載っていますので、概ねどういう施設かなというのはイメージはつきました。そういったところです。ありがとうございました。以上です。</p>
会長	<p>はい、皆さん感想をありがとうございました。事務局からは特に何かありますか。なければ続けて参りたいと思います。そうしましたら続きまして事務局からお知らせをお願いいたします。</p>
事務局	<p>はい。何点かこちらからお伝えさせていただきます。第 2 回審議会におけます質問事項に対する回答と訂正をさせていただきます。</p> <p>3 点ございまして、委員よりご質問をいただきました「統合前の小鹿野町における流動比率が、平成 23 年度から 24、25 年度にかけて急激に上昇した理由について」ご説明いたします。</p> <p>お配りしております「第 4 回経営審議会参考資料」1 枚目をご覧ください。統合前の小鹿野町の状況になるんですけど、決算の状況を</p>

確認しましたところ、平成 23 年度末の流動負債の金額が 25,700 千円ということで、このうち未払金ですね、年度を超えて支払うことになったお金の残高が、25,600 千円となっております。平成 24、25 年度末の流動負債の金額と 25,600 千円がありましたので、比較しますと約 5 倍の数値となっております。この辺が原因となりまして、23 年度の流動比率は著しく低下した形となっております。なお、26、27 年度分の流動比率につきましては、会計制度の変更がございましたので、流動比率がここで減少したという状態でございます。23 年度なぜこの未払金が多かったかといいますと、ちょっと旧小鹿野町のことでありますので詳細なことがお話しできないんですけど、年度をまたいで建設投資をした際の未払金がこの時にあったという風に聞いております。

あともう 1 点。委員さんよりご質問いただきました「秩父市の旧市街地に埋設されている老朽化した基幹的な管路の延長について」ということでご説明いたします。

先程の資料の 2 枚目、A3 の資料になるんですけどご覧ください。開いていただきますと資料の左側「廃止予定管路図」とあります。こちらが現在、先日見ていただきました橋立浄水場から秩父市街地の方へ送水している今後の廃止予定の基幹管路でございます。大きく分けまして 3 系統ございます。「低区系」「高区Ⅰ系」「高区Ⅱ系」でございます。この 3 系統を合計しますと管路延長としまして 11,220m、約 11 km の廃止予定管路、老朽化している管路が埋設されているということになっております。

その右側見ていただきますと「耐震基幹管路 AB ルート計画図」というものがございます。こちらが広域化後、工事を進めて参りました先程の 3 系統の基幹管路に代わるルートでございます。将来的には秩父市の旧市街地はもちろん、横瀬地区、皆野町の三沢地区方面をカバーしていく計画の基幹管路でございます。この A ルート、B ルートと言っているんですけど、こちらにつきましては平成 30 年度末におきまして、橋立浄水場を起点としまして国道沿いに入っております、影森駐在所付近まで現在のところ管路の埋設が完了しております。

あともう 1 点。こちらは第 2 回の回答に対するちょっと訂正になってしまいうんですが、委員よりご質問をいただきました「減価償却の開始時期について」のご質問について、こちらなんですけれど、第 2 回の際に「供用開始部分から減価償却を行うことが基本だ」ということで回答をさせていただいたかと思っております。

減価償却の開始時期の基本的な考え方としまして、固定資産を取得した翌年度から減価償却を開始することとされております。秩父広域におきましては、工事の完成検査が済み、資産の引渡しを受けたのちに、基本的にはその翌年度から減価償却を開始しております。前

回、委員よりご質問いただきました「ミューズパークの配水池に送る送水管の減価償却はどうなるのか」というお話だったかなと思うんですけど、実際のところ現在供用は開始されていません。埋設は済んでおりますが、ですので開始されておりましたが、完成部分、引き渡しを受けた部分に関しましては、平成 30 年度より減価償却は開始しております。ということで回答の訂正をさせていただきたいと思います。第 2 回の質問に対する回答と訂正ということで以上になります。

それと次回、第 5 回の審議会の日程につきましてお伝えさせていただきます。先程も申し上げた通り、現在、水道局の方では更新需要の見直しですとか、水需要の見直し等を実施しております。これらの数値を加味した上で、次回第 5 回の審議会には、具体的な数字を皆様にお示しできるように準備を進めております。現在 8 月下旬頃を予定しておりますので、日程の調整等つきましたらまた連絡をさせていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

それと最後になります、審議会の名簿と審議会議事録のホームページへの掲載についてちょっと説明をさせていただきます。

現在、水道局のインターネット上のホームページにおきましては、審議会の設置に関することと、審議会のスケジュールについて公開をさせていただいております。今後審議会の委員さん皆様の名簿と会議録の公開を行いたいと考えております。水道局としましては、審議会名簿に関しましては、皆様の氏名が記載されたものを掲載する予定であります。また会議録につきましては、会議は原則として公開として行っておりますので、第 1 回審議会でこちら決めさせていただきましたことですので、基本的には会議録も公開を基本とさせていただきたいと考えております。

ただし、今後委員さん皆さんの忌憚りの無いご意見を頂戴するために、ホームページ上においては、会議録の中に発言をした個人のお名前は伏せるような形で公開の方を進められたらなと考えております。この件につきましては皆様の了解を頂戴できればと考えております。

また今後、非公開とする会議も出てくるかなと予想されます。その場合は会議録につきましても非公開の取扱いとしまして、会議の概要等を掲載するのみという風な形を取っていきたいなと考えておりますが、皆様の了承をいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

会長

はい、只今事務局から 3 件説明がございました。1 つ目が第 2 回審議会の質問内容に対する回答及び訂正の説明でございました。2 つ目は次回は 8 月下旬を予定したいという説明でございました。調整ができ次第、事務局よりお知らせをお願いしたいと思

	<p>います。3 つ目は審議会名簿、審議会議事録のホームページ掲載についての説明でございました。委員の皆さまから今の3件につきまして何かご質問ございますでしょうか。</p> <p>議事録に関しましては、ホームページでの公開は名前は伏せるということで、それでもよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」という声あり)</p>
会長	<p>はい。ではそのようにさせていただきたいと思います。議事については以上となりますけれども、委員の皆さまから何か最後にご覧いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
会長	<p>はい。どうぞ。一人ずつお願いします。</p>
委員	<p>1点お聞きしたいんですけども、まあ次回のときにまた回答いただければいいんですけど、検針員が2か月に1回、回っているというお話をいただきましたが、何人くらい的人数で回られているのかなという。それともう1つがですね、「えっ今時人が見てるの」みたいなこともちょっと感じたんですけども、メーターを量るというんですかね、カウントしに行く人が目視するやり方以外に、どこかの自治体さんでは自動で検知するみたいなことはやってらっしゃるのかなみたいなことを、ちょっと関連して2つほど質問とします。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。次回までによろしくお願いします。</p>
委員	<p>はい。</p>
会長	<p>はい。お願いします。</p>
委員	<p>次回の会議で結構なんですけれども、各市や町に、水道に関して企業に助成制度を設けている市や町があると思いますのでその概要と、時間がありますので今後値上げした場合の対応についてのご意見を聞かせていただければ、審議の参考になるかなと思いますので、是非ご検討いただければと思います。</p>

会長	はい。事務局よろしいですか。
事務局	助成制度というのは秩父圏域内で…。
委員	そう、秩父圏域内で秩父市と4町の助成制度ですね。公開されていると思うんですけども、それをまとめたものと、あと値上がりした場合の対応を、もし聞いていただければ幸いです。
事務局	もし値上がりした場合に…。
委員	どういう対応をするか。はい。
事務局	自治体側としてどういった対応を…。
委員	あるかどうか。はい。
会長	はい。その他何かありますでしょうか。 そうしましたら以上で、議事につきましては終了させていただきます。議事進行につきましてご協力ありがとうございました。事務局にお返ししたいと思います。
事務局	会長さんにはありがとうございました。委員の皆様には長時間にわたりましてご審議いただきましてありがとうございます。以上をもちまして、本日の議事は終了とさせていただきたいと思えます。委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。お帰りの際はどうぞ足元も悪いようですのでお気を付けてお帰りいただければと思います。

会議の経過を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

令和元年 8月30日

署名委員 市村 敬正

署名委員 足立 慎一郎